

一生に一度、なじやかな願いも聞きなされる「大山祇神社」春の例大祭

6月1日から1カ月間にわたり、家内安全と五穀豊穡を祈願する「大山まつり」が開催され、期間中は、大山祇神社の神楽殿で舞を披露する「太々神楽」や、境内で森林浴をしながら抹茶を味わえる「大山茶会」などさまざまなイベントが開催されました。



咲きそろう 安座地区でおとめゆり祭り 開催

6月4日、「安座おとめゆり祭り」が同地区のおとめゆり群生地および集会場で開かれました。

安座自治区と安座蕎麦打ち愛好会が協力して開催している本イベントは4年ぶりの開催となり、安座集会所で打ちたてのそばなどが提供されたほか、おとめゆりの保護活動の支援をしている埼玉女子短期大学の学生らも駆け付け、ボランティアスタッフとして祭りを盛り上げました。

4年ぶりに開催！在京西会津会 総会開催

首都圏在住の町出身者で組織する在京西会津会の第41回総会が5月27日、東京都内で4年ぶりに開かれ、約120人が参加しました。総会では、新田興助会長があいさつし、薄町長ら町関係者が町の近況を報告した後、大阪商業大学の田崎公司教授が「日本むかしばなし・宝川」を演題に講演を行いました。

その後の懇親会で「西会津大山さゆり太鼓」による勇壮な演奏が披露され、会場を盛り上げました。出席者の皆さんは、町の郷土料理や地酒を味わいながら4年ぶりの再会を喜んでいました。



(写真提供：西会津高校)

農業について考える 西高生が田植えを体験

西会津高校では、町の農業を体験し、その課題について考えることを目的に5月25日に上野尻地区の田んぼで「田植え体験」を行いました。生徒たちは講師を務めた西高探究コーディネーターで一般社団法人FYC代表の佐々木雄介ゆうすけさんに説明を受け、冷たく、柔らかい田んぼの土の感触を楽しみながら苗を植えていました。今回の体験を通し、農業の大変さとともに、農業について考えるきっかけになったようでした。



グラウンドにスマイルあふれる 西会津小学校大運動会

5月20日に西会津小学校大運動会が西会津中学校第1グラウンドで行われました。

今年は、「スマイル」「チャレンジ」をテーマに、徒競走や親子二人三脚などの競技が行われ、グラウンドには児童らの元気いっぱいの笑顔と歓声があふれました。学年ごとに選ばれた代表者による「代表リレー」でプログラムを終えた今年の大運動会は、紅組237点、白組231点で紅組が6連覇を果たしました。

